

■ 展示会活用セミナー「失敗しない展示会の作り方」

7月24日(金)、当所2階大会議室にて23名の参加者を迎えて、「展示会活用セミナー“失敗しない展示会の作り方”」を開催しました。

本セミナーでは、(有)マルワ什器 代表取締役 大島節子氏(展示会活用アドバイザー)を講師に迎え、失敗しない展示会をつくるための工夫や展示会での出会いを成果につなげるチラシの作成方法など、展示会で成果を出すためのポイントについて事例やワークを交えながら学びました。



展示会で成果を出すためのポイント

- 展示会は見込み客との出会いの場であり、自社の価値や強みを伝えることが重要である。
- 成果を出すためには「商品力」と「伝達力」が鍵となる。
- 失敗しない展示会を作るためには、以下の3つのポイントが挙げられる。
①目的を明確にすること ②展示会用のチラシを作成すること ③チラシに基づいたブースを作ること
- 成果を最大化するためには、事前集客・接客・リスト作成、お礼状などのアフターフォローが欠かせない。

■ BCP普及啓発セミナー・BCP策定講座

(主催:愛知県、共催:刈谷・岡崎・豊田・碧南・安城・西尾商工会議所)

8月4日(月)刈谷市産業振興センター・オンラインにて27名の参加者を迎えて、「BCP普及啓発セミナー」と8月27日(水)「BCP策定講座」が開催されました。

いずれも県内のBCP未策定中小企業を対象とし、中小企業のBCP策定の必要性について学ぶ機会となりました。「BCP普及啓発セミナー」では、南海トラフ地震の被害想定を踏まえたBCPの必要性や、愛知県独自の「あいちBCPモデル」を活用した取り組みやすい策定方法について紹介があり、参加者の意識啓発が図られました。



「BCP策定講座」では、ワークショップ形式で実際に自社のBCPを作成。専門家の個別指導のもと、具体的な策定作業に取り組みました。

刈谷商工会議所の無料専門家派遣制度「ビジネスサポート刈谷」には、企業のBCP策定を支援する専門家も登録されています。BCP策定の検討の際には、ぜひご活用ください。

■ 公益財団法人中部産業・労働政策研究会との共催セミナー

8月5日(火)、当所2階大ホールにて、公益財団法人中部産業・労働政策研究会との共催セミナーを開催し、約90名が参加しました。深刻な人手不足を背景に、中堅・中小企業の雇用や人材育成の課題と解決策について、講演会を開催しました。

第1部では、立教大学 遠山恭司教授らが、自動車業界のサプライチェーンへの調査を踏まえた採用難・定着率低下的現状と、海外人材活用や評価制度の改善などの提案を報告しました。



第2部では、大正大学招聘教授 海老原嗣生氏が、少子高齢化による構造的な人材不足への対応として、M&Aや外国人材活用、若手育成の「成長の階段」づくりの重要性を解説しました。

最後に、トヨタ自動車(株)河合満 Executive Fellow(おやじ)らより、仕入先企業と現場で課題解決に取り組む「寄り添い活動」の紹介が行われました。